交通安全教育DVD

推薦　公益社団法人 奈良県トラック協会
監修　順天堂大学大学院 教授　谷川 武

ドライバーが視聴し 意識を高める

交通関連事業所の健康管理シリーズ

一般・事業用自動車の運転者向け
約22分

あなたは大丈夫？
自覚のない 睡眠時無呼吸症候群

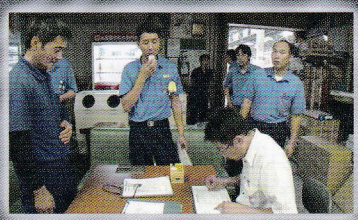
突然の強い眠気… 放っておいてはいませんか？

交通関連事業所の健康管理シリーズ

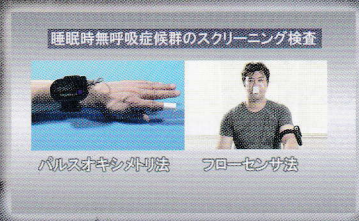
事業所の担当者が視聴し 知識を身につける

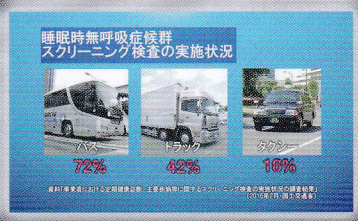
事業者・運行管理者向け
約24分

重大事故につながる眠気！
睡眠時無呼吸症候群の早期発見、早期治療



事業者はどのように
運転者をサポートすべきなのだろうか？





監修のことば

睡眠時無呼吸症候群（ＳＡＳ）の推定患者は300万人から400万人いると言われ、社会問題となっています。しかし、その約90%が未治療となっています。自動車事業者に関わる会社で、早期発見のためのスクリーニング検査が運転者に行われていないと、ＳＡＳ患者が潜在する可能性が高く、重大事故につながる危険性があります。それは、ＳＡＳであると、睡眠中の呼吸が停止されるために睡眠の質が低下し、そのために日中の眠気や集中力が低下するためです。さらに問題なのは、“この原因はＳＡＳという病気だと本人が自覚していないこと”です。

本作品は、ＳＡＳは早期発見、早期治療をおこなえば、治せる病気であり、事業者の皆さんがどのような対策を行うべきかをわかりやすく紹介しています。是非とも一度ご覧いただき、運転者の健康状態を見つめ直す機会としていただければ、監修者としてうれしく存じます。

順天堂大学大学院 教授　谷川 武

取材協力：公益社団法人 奈良県トラック協会、西濃運輸株式会社 奈良支店、川端運輸株式会社、ＮＰＯ法人睡眠健康研究所、ＲＥＳＭ新横浜 睡眠・呼吸メディカルケアクリニック 他

映学社作品

交通安全教育DVD

推薦 公益社団法人 奈良県トラック協会

一般・事業用自動車の運転者向け
約22分

交通関連事業所の健康管理シリーズ

あなたは大丈夫？ 自覚のない睡眠時無呼吸症候群

■急増する睡眠時無呼吸症候群による事故

近年、運転者の健康状態が原因で起こる事故が増加傾向にある。なかでも特に、「睡眠時無呼吸症候群」による事故が問題となっている。2012年、2014年に発生した、睡眠時無呼吸症候群のドライバーが起こした高速バス事故により、運転者を対象とした事前検査の重要性が注目されている。

■睡眠時無呼吸症候群とは

「10秒以上の呼吸停止・低呼吸が１時間に５回以上ある」、もしくは「一晩に無呼吸が30回以上ある」場合、この病気に該当する。深い睡眠が得られないにも関わらず、自覚的な眠気が少ないので、日中に突然強い眠気に襲われるのが特徴である。

■睡眠時無呼吸症候群のスクリーニング検査

ある事業所が運転者に対し行っている「スクリーニング検査」の様子を捉える。検査対象者が睡眠時に検査器具を装着することで、呼吸の程度を調べることができる。

■睡眠時無呼吸症候群の精密検査と治療法

スクリーニング検査で「Ｄ」「Ｅ」判定であった人は、専門医療機関で精密検査を受け、症状の重症度を診断される。

いくつかある治療法のうち、「ＣＰＡＰ（経鼻的持続陽圧呼吸療法）」が効果的であり、健康保険も適用される。ＣＰＡＰは継続的に行うことが大事であり、月１回の診察通院が必要である。

睡眠時無呼吸症候群の検査と治療は、ドライバー本人の安全・健康だけではなく、国民全体の安全・安心へとつながる。トラック・バス・タクシーなどのドライバーにとって、健康管理はプロとしての責務である。

ライブラリー価格　本体 ¥65,000+税

事業者・運行管理者向け
約24分

交通関連事業所の健康管理シリーズ

重大事故につながる眠気！ 睡眠時無呼吸症候群の早期発見、早期治療

■急増する睡眠時無呼吸症候群による事故

睡眠時無呼吸症候群のドライバーが起こした事故が多発するなか、交通関連の事業者は、どのような対策をし、運転者をサポートすればよいのだろうか。

■睡眠時無呼吸症候群とは

睡眠時に無呼吸・低呼吸を繰り返し、深い睡眠が得られにくいため、日中に突然強い眠気に襲われるのが、睡眠時無呼吸症候群の特徴である。早期発見に効果的なのが「スクリーニング検査」であり、事業所にはその積極的な導入が求められる。

■睡眠時無呼吸症候群のスクリーニング検査

ある事業所が運転者に対し行っている「スクリーニング検査」の様子を捉えながら、検査の具体的な方法を説明する。

睡眠時無呼吸症候群であると診断された被検者は、治療の後に、適切な就業上の措置がなされる。

■睡眠時無呼吸症候群における事業者・運行管理者の役割

先の事業所では、検査で要治療の判定が出た運転者に対して、退職や異動をさせるのではなく、治療を共に進めながら、長く就労してもらうことを目指している。事業所内でこうした役割を担っているのが「運行管理者」である。また、運転者が安心して病気を申告できるように、国では各事業所に対して、取扱規定を作成することを勧めている。

■睡眠時無呼吸症候群の精密検査と治療法

スクリーニング検査で「Ｄ」「Ｅ」判定であった人は、専門医療機関で精密検査を受けた後、「ＣＰＡＰ（経鼻的持続陽圧呼吸療法）」等の治療を行っていく。

事業者・運行管理者には、ドライバーに「健康管理・安全運転は社会的使命であること」を自覚させる、強い指導力が求められているのである。

ライブラリー価格　本体 ¥65,000+税

監修　順天堂大学大学院 教授　谷川 武

企画・制作統括　髙木 裕己
脚本・演出　菊地 金義
イラスト・ＣＧ　正者 章子
撮影　堀田 泰寛
照屋 真治
ナレーター　一色 令子

制作・著作／株式会社 映学社
■DVD［カラー］
■2018年・映学社作品

●お問い合せ、お買い上げは……

北辰映像株式会社

〒350-0461　埼玉県入間郡毛呂山町中央 3-32-3
TEL：049-298-5792　FAX：049-298-5793
E-mail ： co@hokushineizo.com